科	目 歴史総合	学年•類型	1年・普通科、	国際文理科	単位数	2				
111	教科書	4 1 /VI	(帝国書院)	ロかんば打	T 114 395					
	副教材等 明解歴史総合ノート(帝国書院)									
学	料に基づき地理的	り条件や日本の歴!	な歴史の枠組みと 史と関連付けなが ることによって、)	ら理解し、文化	'Ľの多様性・	複合性と現代				
目	標に生きる日本国民	民としての自覚とう	資質を養う。							
学	習歴史総合は、言	<b>主に近現代におけ</b>	る歴史の流れを把	屋しながら、」	単なる地域の	)歴史だけでな				
	く、それぞれが3	互いに結び付いた <sup>、</sup>	ものであることを	理解し、整理	していくこと	が必要な科目				
			し、各地域の縦の 築を図ることで歴							
ηľ s	得着を図り、こまる	- こに内谷の丹博	架を凶ることで歴 を身に付けよう	文的心与力も	〒4246年9。	円谷に強いた				
評	価 定期考査を評価	所の中心とする。	<del>とみに言りよう。</del> ワークブック・長	期休業中課題等	等の提出状況	7、内容進度等				
			ト・学習活動状況							
	単 元	ì	主	な学習	活動					
	1部 歴史の扉		身の回りの事象と		ぶ結びついて	いることを理				
_	1章 歴史と私たち		<b>解し、考察・表現す</b>		KB) ) .	- 11 > - 4				
学	2部 近代化と私たち		産業革命と国民国							
子	1章 江戸時代の日本 2章 欧米諸国におけ		t会の在り方が変ん る日本を広く相互的							
期	3章 近代化の進展と		果題の形成に関わる							
791	4章 アジア諸国の動	揺と日本の開国	アジア諸国とその	の他の国や地域	成の動向を比	2較したり、相				
	5章 近代化が進む日	本と東アジア	丘に関連付けたりす	るなどして、	18 世紀の7	アジアの経済と				
			上会、工業化と世界							
			以、列強の帝国主 3 キストラスポス	と	「諸国の変箔	について埋解				
	3部 国際秩序の変	化や大衆化と私	<u>できるようにする。</u> 政治、外交、経済	ま 田相や女仏	レたどのさま	: ギまか而で国				
_	たち		段的な結び付きが引	4まり、国家間	lなどのじょ flの関係が変	びよな面で国				
	1章 第一次世界大戦	と日本の対応 理	里解する。世界とそ	その中における	る日本を広く	相互的な視野				
	2章 国際協調と大衆		いら捉えて考察し、			関わる国際秩				
学	3章 日本の行方と第		字の変化や大衆化の			10 40 T 1 = 88				
	4章 再出発する世界		日本とその他の国 連付けたりするなど							
期			景協調体制、大衆社							
291			間体制の動揺、第二							
			t会への復帰につい							
	4部 グローバル化と		科学技術の革新る							
三	1章 冷戦で揺れる世		と越えて一層流動で							
学	2章 多極化する世界 3章 グローバル化の		)方が変化したこと と広く相互的な視野							
<b></b>	3早 グローハル化の		と広く相互的な挽り 多成に関わるグロー							
期		VI.	日本とその他の国							
			車付けたりして、国	国際政治の変名	字、世界経済	の拡大と経済				
			<b>戊長下の日本の社会</b>			1、冷戦終結後				
		$\sigma_{z}$	)国際政治の変容と	:課題について	埋解する。					

部	ュ 価 の 観 点 及 び 内 容	評 価 方 法
知識・技能	世界・日本の歴史の大きな枠組みと展開に関わる諸事象について、現代社会における私たちの暮らしや地理的条件と関連付けながら理解しているとともに、諸資料から歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けている。	・定期考査 ・小テスト ・週末課題等の記述内容 ・ルーブリック評価
思考・判断・表現	歴史的諸事象の背景や原因、結果や影響、事象相互 の関連などに着目し、諸地域の歴史的特質を読み解 く観点で考察し、表現している。	<ul><li>・定期考査</li><li>・小テスト</li><li>・週末課題等の記述内容</li><li>・ルーブリック評価</li></ul>
主体的に学習に 取り組む態度	歴史と現代社会との関連性や因果関係を明らかにしようと積極的に授業や課題に取り組み、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究しようとしているか。	・授業に取り組む態度 ・副教材・週末課題等の 記述内容 ・ルーブリック評価